

生活科学部のしごと

私たちの生活は衣・食・住が満たされてこそ快適で安心した生活を営むことができます。しかし、近年の生活環境は決して快適で安全な環境とは言えません。

多種類の空気清浄機や水道用浄水器販売の急激な増加、ミネラルウォーターの爆発的売上、食品表示偽装事件、農畜産物の残留農薬など衣・食・住に関する話題が、日々新聞やテレビをにぎわしています。

生活科学部ではこのような様々な問題に対処するために色々な試験検査や調査研究を行っています。現在、取り組んでいる内容は、クリプトスポリジウムなどの水道水中の病原性を有する原虫類調査、室内空气中揮発性有機化合物、いわゆる「シックハウス問題」に関する実態調査、食品中の残留農薬や合成抗菌剤についての試験、食品表示の信ぴょう性に関する研究、医薬品と医療用具の適合性試験などです。スタッフは県民の安全で快適な衣・食・住環境を守るために調査・研究を行っています。

